



平成 29 年 5 月 10 日

会 社 名 株式会社 進学会
代表者名 代表取締役会長 平井 睦雄
(コード番号 9760 東証第 1 部)
問合せ先 取締役 執行役員社長
管理本部長 松田 啓
(TEL. 011-863-5557)

平成 29 年 3 月期業績予想数値と実績値との差異に関するお知らせ

平成 28 年 5 月 13 日に公表した平成 29 年 3 月期通期（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）業績予想数値と本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 3 月期業績予想数値と実績値との差異（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

(1) 連結業績予想との差異

[単位：百万円、%]

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	一株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	5,450	270	450	310	円 銭 15.52
実 績 値(B)	6,122	95	670	305	15.28
増減額(B-A)	672	△174	220	△4	
増 減 率 (%)	12.3	△64.6	49.1	△1.5	
(参考) 前期連結実 績 (平成 28 年 3 月期)	5,433	255	327	4,674	563.0

(2) 個別業績予想との差異

[単位：百万円、%]

	売上高	経常利益	当期純利益	一株当り 当期純利益
前回発表予想(A)	5,025	377	260	円 銭 13.01
実績値(B)	5,055	638	221	11.09
増減額(B-A)	30	261	△38	
増減率(%)	0.6	69.4	△14.7	
(参考) 前期実績 (平成28年3月期)	5,009	394	6,035	302.10

2. 差異の理由

(1) 連結業績予想との差異が生じた理由

売上高は積極的な会場新設による生徒増や賃貸用不動産物件の増加による賃貸事業収入の増加、さらに新規事業である資金運用部門の収入が予想を上回ったことなどから、当初計画を上回りました。

営業利益は、会場の積極展開に伴う初期費用の増加や子会社における有価証券評価損を計上したことにより、当初計画を下回りました。

経常利益は、当社が保有している有価証券の運用が好調であったため、有価証券売却益 357 百万円を計上した結果、当初計画を上回りました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、上記の理由からほぼ計画どおりとなりました。

(2) 個別業績予想との差異が生じた理由

売上高・営業利益・経常利益については、連結業績予想の修正と概ね同様の理由によります。なお、当期純利益は、当社の子会社における有価証券評価損等の計上により当該子会社の実質価額が下落したため、関係会社株式評価損 97 百万円を特別損失に計上した結果、当初計画を下回りました。

なお、関係会社株式評価損につきましては、連結決算上消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

3. 業績に与える影響

本件につきましては、本日公表の「平成29年3月期 決算短信[日本基準] (連結)」に反映しております。

以上